

第5回 森のようちえんの未来を語ろう

# 福島の子どもたちの 「いま」と「みらい」を考えよう

東日本大震災から5年が経過し、何かは元に戻り、何かは大きく変わり、何かは今だ手をつけられずにいる状況で、地元の皆さんは変化と風化の狭間で奮闘している毎日と推察します。

こと福島に目を向ければ、「安全安心」と「危険不安」が同居し、どちらも根拠が分かりづらい中で、地域や家族、子ども、仕事、食といった、人が人として当たり前営む生活の中での歪みがいまだ解消されていないのが現状だと思います。

実際に、福島の子どもたちは保養キャンプ等で自然とのふれあいや心の開放を限定的に保障されている部分を除けば、地域の山や森等、自然が豊かなところとの関わりは夢物語となってしまいました。

自然とのかかわりの中で、子どもたちの豊かな育ちを実現させていきたいと考えている森のようちえんの私たちにとって、同時代の福島の子どもたちの姿は、様々な問題提起を私たちの心に呼び起こします。

そこで、森のようちえんネットワークとして、まずは福島の子どもたちの今をもっとよく知ろう、そして、福島の子どもたちのことを考え続けようと、勉強会を開催することにいたしました。

ゲストスピーカーにはNPO法人シャローム災害支援センター職員の吉野裕之さんをお迎えして、最新の子どもたちの様子を伺いたいと思います。

吉野さんは福島の子どもたちの保養プログラムや移動教室の拡充のために尽力されておられるほか、最新機器による身近な地域の放射線測定に取り組み、そのデータが保育園、幼稚園ほか地域の子どもたちの通学、散歩、外遊びに活かされています。

あの時、私たちは驚きと恐怖と悲しみと無力感で打ちのめされました。自分たちにはいったい何ができるのかと問い続け、その答えを見つけれぬまま5年が過ぎ去ってしまいました。考え続けることの先に希望を見出したいと願っています。たくさんの方のご参加お待ちしております。

## 2016年6月17日(金)

参加対象 ネットワーク会員・一般

参加費 1000円

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木）

会場の部屋番号は2週間前にならないと分からないということですので分かり次第ホームページ、フェイスブック等でお知らせいたします。

日程 13:00～16:00

ゲストスピーカー NPO法人シャローム災害支援センター

吉野裕之 さん

担当 森のようちえん全国ネットワーク運営委員 お世話役 小林成親・小菅江美

お申し込み・会場アクセスは裏面をごらんください。

《国立オリンピック記念青少年総合センターまでの交通アクセス》

◆独立行政法人国立青少年教育振興機構  
国立オリンピック記念青少年総合センター  
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1

周辺地図



JR 東京駅からお越しの方

JR 中央線 約 14 分 新宿駅乗り換え  
小田急線 各駅停車 約 3 分  
参宮橋駅 下車 徒歩約 7 分

《申し込みについて》

◆申し込み締め切り：6月14日(火)

お問い合わせ・申し込み先： 山の遊び舎 はらぺこ 小林宛  
F A X : 0265-76-3341 yamanoasobiya@gmail.com

お問い合わせ・申し込み方法：メールか FAX にてのみ受付

《申し込み記入事項》

- ① 氏名 (ふりがな) ②性別 ③所属 ④会員の有無 ⑤ご住所
- ⑥連絡先(電話・FAX・e-mail) ⑦参加動機 ⑧その他必要があれば

※必要事項をご記入の上、FAX かメールにて送信してください。

※送信を受取りましたら、2・3日中に受理のご連絡をさせていただきます。連絡がない場合は、送信の受け取りがうまくされていない可能性がありますので、再度ご連絡ください。